



太陽の力

遙か彼方からその輝きを降り注ぎ、地球に恵みをもたらす太陽。
私たちは製袋の分野の太陽となり、人や社会に貢献したいと願っています。

the force of sun



中川製袋化工株式会社



Wrapping Communication the force of sun

太陽の力

遙か彼方からその輝きを降り注ぎ、地球に恵みをもたらす太陽。
私たちは製袋の分野の太陽となり、人や社会に貢献したいと願っています。

ごあいさつ

Greetings From The President

拡大する企業パワー&ネットワーク



代表取締役社長
中川 兼一

当社は昭和4年に紙袋メーカーとして創業以来、
包装用品の専門メーカーとして歩み続けて参りました。

タイヨー(=太陽)マークで知られる商品が全国の皆様にご愛顧されるようになり、
現在では大手ポリ袋メーカーと呼ばれるまでに成長致しました。

当社が発明したレジ袋をはじめ、これまでも当社は、
いかにユーザーの皆様喜んでご使用頂ける商品を提供できるかを最優先で考えて参りました。

時代は刻々と変化しておりますが、その気持ちは変わることなく日に日に強くなるばかりです。
どこのだれよりもポリ袋のことを深く考え、追求して参ります。

当社がポリ袋を通じて、太陽のようにこの業界の活力ある中心体となり、
太陽のように世の中を明るく照らす存在になれるよう、
社員一丸となって全力で努力して参る所存ですので、
尚一層のお引き立てご指導ご鞭撻を賜りますよう
心からお願い申し上げます。



信頼のブランド(タイヨーマーク)

長年信頼されている、タイヨーマークの当社の製品は
確かな品質と豊富なバリエーションで、
皆様にご愛顧頂いております。

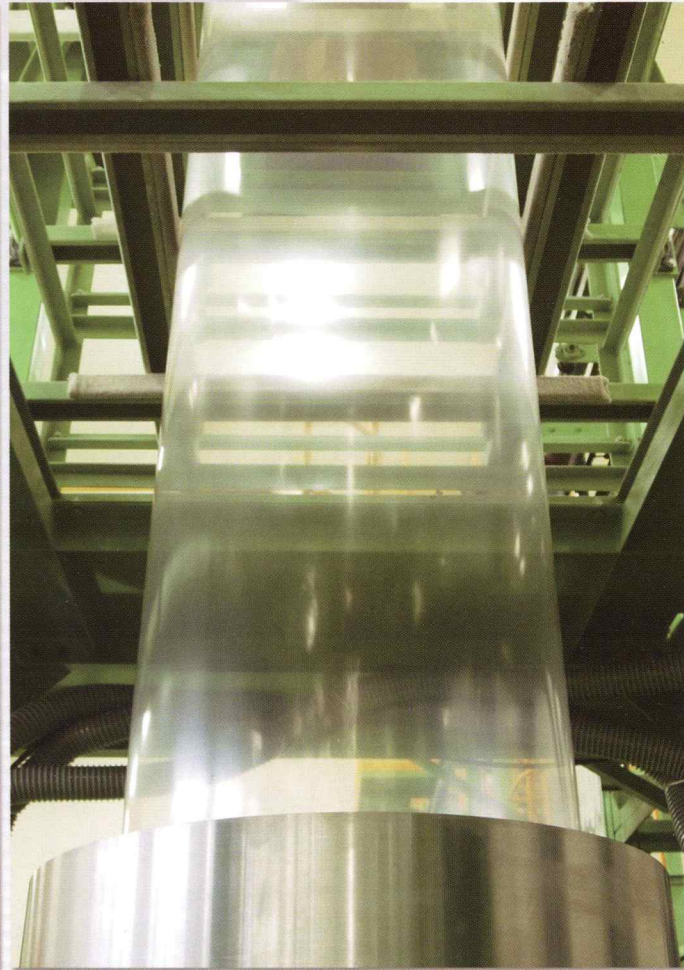
「社訓」

特に優れた製品を造ろうと思う前に、
あたりまえの製品を造ることに努力
しなければならぬ。
あたりまえの製品とは、千枚造った
ものが千枚とも使えない製品のこと、
そのうち一枚でも使えないときは、
あたりまえの製品とは言えない。

技術紹介

Introduction for Our Technology

安全性と信頼の為の、先進的技術。



当社は主にLLD・HDのインフレーション成形を行っています。コンピューター制御された生産管理システムにより、一般のチューブ物から食品関連向けシート物まで、細幅の製品から広幅の製品まで、フレキシブルな対応が可能です。



各種規格袋・ごみ袋から、衛生管理の厳格な食品関連向け別注袋まで、様々な顧客のニーズに対応し製造しております。



養生用シートをはじめとし、広幅・小巻のシートにも対応できる巻取機等、他社にはない設備を有しております。



規格袋インフレーション工程は、整然とレイアウトされており、自動制御により精度の高い原反を製造しております。



レジ袋製造工程は、インフレーション成形から最終製品加工まで一貫生産できる設備となっており、短納期に対応し、かつ生産効率も維持した生産体制となっております。



ごみ袋製造工程は、インフレーション成形と印刷工程の一体化により、生産効率の向上に努めております。



水冷式インフレーション成形によるポリプロピレン製品(IPP)も国内有数の設備を有しております。



立体自動倉庫でのコンピューター管理により、お客様への迅速かつ正確な対応を日々心がけております。

製品紹介・1

Introduction for Our Products

様々な生活シーンで活躍する、多彩な製品バリエーション。

LLDPE製品

LLDPE (=直鎖状低密度ポリエチレン)製品は、丈夫で柔軟性に富み、透明な為、食品の包装から産業用の包装まで幅広く使用されています。



規格袋



規格袋 (厚口)



カラーポリ



別注品



ファッションバック



PEシート



食品用シート



フロシキ



ごみ袋 (透明)



ごみ袋 (着色)



自治体指定ごみ袋

HDPE製品

HDPE (=高密度ポリエチレン)製品は、薄くても丈夫な特性を生かし、レジ袋・ごみ袋等幅広く使用されています。



規格袋



無地ネオバック(BS)



無地ネオバック(BS無)



無地ネオバック (ネオハンディ)



印刷ネオバック



ニューカラーバック



別注ネオバック



別注品



食品用シート・ばんじゅう用袋



ごみ袋



自治体指定ごみ袋



マシン目ロール・器具

製品紹介・2

Introduction for Our Products

様々な生活シーンで活躍する、多彩な製品バリエーション。

■ その他樹脂製品

様々なニーズに対応する為に、LLDPE製品・HDPE製品以外のPP製品(=ポリプロピレン)・ラミネート製品等の樹脂製品も取り扱っております。



■ 紙製品

樹脂製品だけでなく、根強いニーズのある紙製品も広く取り扱っております。



工場・営業所

Factory And Office

全国に広がるタイヤ・ネットワーク。

西日本エリア



◎ 本社・大竹工場

本社・大竹工場には、他工場にない機械設備や専門部門を設置しており、お客様の種々のニーズに対応することはもとより、全事業所をフォローする基幹工場として成長して参りました。また、山陽自動車道大竹 I C がすぐ隣接しており、西日本エリアの生産物流拠点としてもますます発展しております。

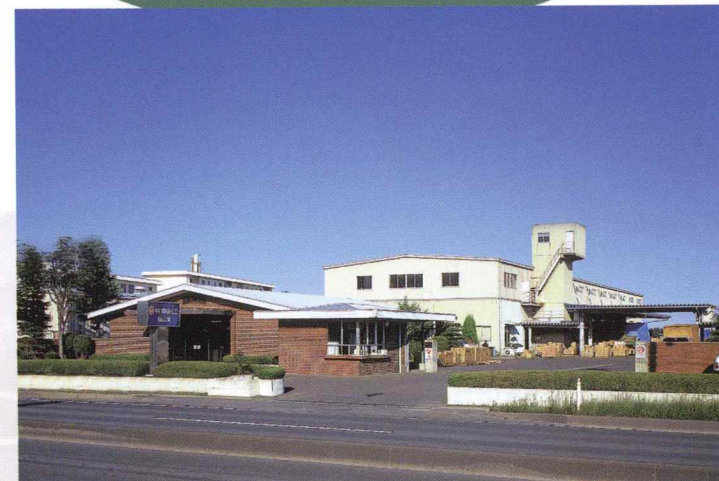


◎ 福岡営業所

J R 博多駅筑紫口より徒歩 5 分、九州自動車道 福岡 I C より 15 分、福岡空港より車で 10 分と交通の便に恵まれた位置にあり、九州全域で営業活動を展開しております。

東日本エリア

Wrapping Communication
the force of sun



◎ 仙台工場

仙台駅・仙台空港から車で 20 分。国道 4 号線沿いにあり、東日本エリアの生産拠点として機能しております。また、営業拠点としても東北・北海道全域で営業活動を展開しております。

◎ 東京営業所

関東・甲信越地区の営業活動はもとより、日本のマーケットの中心地である東京で、最新のニーズを営業活動に反映させる為の情報センターとしての役割も担っております。



◎ 長浜工場

琵琶湖を望む立地にあり、近くには北陸自動車道長浜 I C、J R 長浜駅と交通の便にも恵まれ、関西・中部エリアの拠点として機能しております。また、全社ネットワークの中心にあり、当社の将来を担う基幹工場として発展しております。

中日本エリア

◎ 大阪営業所

大阪のオフィス街の中心にあって、交通アクセスも便利な中央区に位置し、関西全域で営業活動を展開しております。



会社概要

Company Outline

会社概要

| | |
|------|---------------|
| 社名 | 中川製袋化工株式会社 |
| 代表者名 | 代表取締役社長 中川 兼一 |
| 創立 | 昭和4年 |
| 設立 | 昭和14年 |
| 資本金 | 1億円 |
| 従業員 | 330名 |
| 年商 | 100億円 |

役員構成

| | |
|---------|-------|
| 代表取締役会長 | 中川 修兒 |
| 代表取締役社長 | 中川 兼一 |
| 常務取締役 | 川本 千晶 |
| 取締役 | 齋 康弘 |
| 取締役 | 廣田 章 |
| 取締役 | 山野井 秀 |
| 取締役 | 大泉 紀彦 |
| 取締役 | 越水 健 |
| 取締役 | 小川 都道 |
| 常勤監査役 | 所 正美知 |
| 監査役 | 中川 陽子 |

主要製造品目(取扱品目)

| | |
|--------------------|-----------------------------------|
| LLDPE規格袋 | ハンディパック(LLDPE/HDPEファッションバック) |
| HDPE規格袋 | ポリエチレンチューブ製品/シート製品(LLDPE/HDPE/PP) |
| PP規格袋 | 紙袋(平袋/ファインバック) |
| ネオパック(HDレジ袋) | ラミネート製品(袋/巻取) |
| ごみ袋(LLDPE/HDPE) | くもらんパック(防曇OPP規格袋) |
| 別注袋(LLDPE/HDPE/PP) | サンパピエ(合成紙) |

事業所

| | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 本社 広島県大竹市港町1丁目5-1 | 東京営業所 東京都中央区日本橋室町1丁目9-12 |
| 仙台工場 宮城県名取市増田字関ノ下300-1 | 大阪営業所 大阪府大阪市中央区今橋2丁目1-10 |
| 長浜工場 滋賀県長浜市祇園町字対ノ御前773 | 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16-8 |
| 大竹工場 広島県大竹市港町1丁目5-1 | |

ネットワーク

Our Network



グループ会社紹介

NT NTフィルム株式会社

会社概要

| | |
|------|---------------|
| 社名 | NTフィルム株式会社 |
| 代表者名 | 代表取締役社長 富山 幹雄 |
| 設立 | 平成21年 |
| 資本金 | 8000万円 |
| 従業員 | 140名 |
| 株主 | 中川製袋化工株式会社 |

本社・福井事業部
福井県坂井市丸岡町高瀬 2-10-1

大阪事業部
大阪府和泉市小野町23-1

東京営業所
東京都中央区日本橋室町1-9-12

福岡営業所
福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-8

名古屋営業所
愛知県名古屋市西区笠取町4-74

豊橋出張所
愛知県豊橋市新栄町字新田中47

製品紹介

■別注一貫生産 防虫対策・空調コントロールされた衛生的な安心・安全を確保された当社の工場で、原反から製袋まで別注対応にて一貫生産致します。
※当社社内設備で生産可能なものに限りです。

製品カテゴリ

大型袋



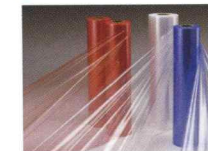
≫ フレコン用内袋

内袋



≫ 食品・飲料用途
≫ クラフト内袋
≫ ケース用内袋

シートフィルム



≫ シーラントフィルム / DM用フィルム
≫ 建材・工業用フィルム
≫ 特殊フィルム

生産能力

| | |
|----------------------------------|-------------|
| インフレーション: | 製袋機: 50台 |
| LDPE・LLDPE 900 t / 月 最大幅 3,000mm | 最大幅 3,000mm |
| HDPE 200 t / 月 最大幅 2,400mm | 最大長 4,000mm |

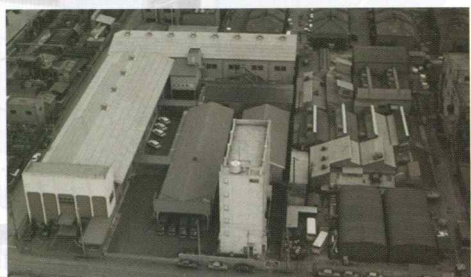
製造品目

| | | |
|----------------------|--------------|---------------|
| ポリエチレンフィルム・シート・及び加工品 | 段ボールケース用内袋 | 非帯電性ポリエチレン袋 |
| 産業資材用ポリエチレン袋 | ガゼット袋・自動角底袋 | 永久帯電防止ポリエチレン袋 |
| フレキシブルコンテナ用内袋(玉シール他) | パレットカバー用角底袋 | 導電性ポリエチレン袋 |
| クラフト紙袋用内袋 | 食品流通用ポリエチレン袋 | 生分解性プラスチック袋 |
| ドラム缶用内袋(玉シール他) | 各種開発品 | |

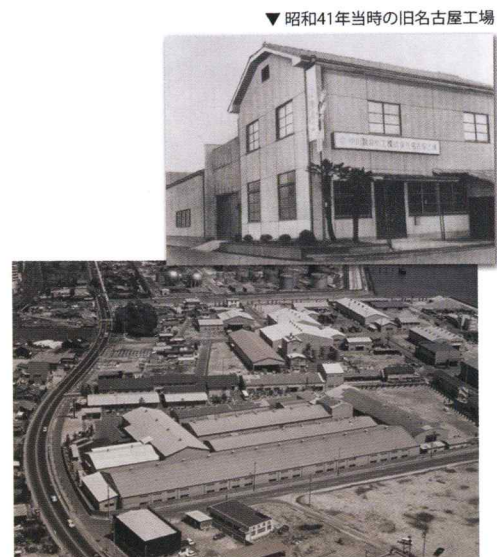
沿革

History

中川製袋化工のあゆみ



- 1929 昭和4年 中川竹一商店の事業の一部としてタイヨー印製袋工場として創業
- 1939 昭和14年 資本金19万8千円とし中川商事株式会社を設立
- 1940 昭和15年 広島市宇品陸軍糧秣廠の指定工場となり携行食糧用紙袋の生産を行う
- 1943 昭和18年 事務用封筒の生産を開始広島通信局等に納入
文部省の教育ノートの指定工場となる
小中学校用の学習帳の生産を始める
- 1949 昭和24年 大阪市南区瓦屋町に大阪営業所を開設
- 1950 昭和25年 資本金5百万円に増資
- 1952 昭和27年 東京都港区芝三田に東京営業所を開設
- 1954 昭和29年 資本金2千万円に増資
ポリエチレン加工部門に進出
- 1956 昭和31年 ポリエチレン自動製袋機を導入
ポリエチレン規格袋の販売を開始
- 1957 昭和32年 紙用グラビア印刷機を設置
- 1958 昭和33年 東京都荒川区町屋に東京工場を建設、東京営業所を統合
福岡市吉塚祝町に福岡営業所を開設
資本金2千2百万円に増資
- 1959 昭和34年 大阪市城東区今福南に大阪工場を建設、大阪営業所を統合
資本金3千8百万円に増資
角底紙袋部門に進出
- 1960 昭和35年 ノート・封筒製造部門を廃止
資本金5千万円に増資
- 1961 昭和36年 東京工場を埼玉県桶川市朝日に移転し設備を強化
旧工場の一部を改装し東京営業所とする
- 1962 昭和37年 資本金1億円に増資
- 1963 昭和38年 資本金1億6百万円に増資
- 1964 昭和39年 資本金1億5千万円に増資
中川製袋化工株式会社に商号変更
- 1966 昭和41年 名古屋市外西枇杷島町に名古屋工場を建設
- 1967 昭和42年 福岡市博多区吉塚に福岡工場建設、福岡営業所を統合
愛媛県松山市中央に松山営業所を開設
資本金2億円に増資
- 1970 昭和45年 本社工場を広島県大竹市港町軽工業団地に移転
名古屋工場を愛知県小牧市久保本町に移転
資本金3億円に増資
- 1973 昭和48年 大阪工場増改築工事を完了
- 1974 昭和49年 資本金4億5千万円に増資
- 1976 昭和51年 宮城県名取市増田に仙台工場を建設
岡山市古新田に岡山営業所を開設



- 1977 昭和52年 資本金6億円に増資
- 1978 昭和53年 東京営業所を東京都中央区八丁堀に移転
- 1979 昭和54年 創業50周年記念式典を実施
- 1980 昭和55年 横浜市金沢区幸浦、横浜流通団地に横浜配送センターを開設
- 1981 昭和56年 東京工場増改築工事が完了
- 1982 昭和57年 三菱油化株式会社と業務提携を締結
資本金7億5千万円に増資
名古屋工場を愛知県小牧市三ツ淵に移転
中川兼太郎が代表取締役社長に就任
取締役会長中川兼人が産業功労者として勲四等端宝章の生存者叙勲を受ける
- 1987 昭和62年 東京営業所を東京都中央区日本橋大伝馬町に移転
- 1989 平成元年 創業60周年記念全従業員ハワイ慰安旅行を実施
- 1990 平成2年 横浜市西区北幸に横浜営業所を開設
- 1991 平成3年 資本金11億2千5百万円に増資
福岡工場増改築工事が完了
- 1992 平成4年 札幌市北区北七条西に札幌営業所を開設
- 1994 平成6年 本社ビル完成
- 1995 平成7年 滋賀県長浜市祇園町に長浜工場建設、名古屋・大阪両工場を統合
大阪営業所を大阪市中央区今橋に移転
- 1996 平成8年 横浜営業所を横浜配送センターに統合
- 1997 平成9年 名古屋営業所を名古屋市中区丸の内に移転
仙台工場増改築工事が完了
- 1998 平成10年 横浜営業所を東京営業所に統合
札幌営業所及び岡山営業所を閉鎖
- 2002 平成14年 福岡工場を大竹工場に統合
東京工場の生産部門を仙台工場に移管し、東日本物流センターとする
- 2003 平成15年 東京営業所を東京都中央区室町に移転
東日本物流センターを閉鎖
高一商事(株)及び大豊フィルム工業(株)の全株を取得し子会社とする
- 2008 平成20年 資本金4億5千万円に減資
福岡営業所を福岡市博多区博多駅東に移転
- 2009 平成21年 高一商事(株)と大豊フィルム工業(株)の合併によりNTフィルム(株)に商号変更
- 2010 平成22年 名古屋営業所を長浜工場に統合
- 2011 平成23年 大竹工場陽圧化工事が完了
中川兼一が代表取締役社長に就任
- 2013 平成25年 資本金1億円に減資
- 2014 平成26年 松山営業所を大竹工場に統合
創業85周年記念サンN会ハワイ旅行を実施



| | | |
|---------|----------------------|-----------------|
| 本 社 | 広島県大竹市港町1丁目5-1 | ☎ (0827)57-2105 |
| 仙 台 工 場 | 宮城県名取市増田字関ノ下300-1 | ☎ (022)384-5211 |
| 長 浜 工 場 | 滋賀県長浜市祇園町字対ノ御前773 | ☎ (0749)65-7501 |
| 大 竹 工 場 | 広島県大竹市港町1丁目5-1 | ☎ (0827)57-2161 |
| 東京営業所 | 東京都中央区日本橋室町1丁目9-12 | ☎ (03)6202-0551 |
| 大阪営業所 | 大阪府大阪市中央区今橋2丁目1-10 | ☎ (06)6204-1575 |
| 福岡営業所 | 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16-8 | ☎ (092)432-1147 |

中川製袋化工株式会社